

**東京電機大学 同窓会**  
**平成 23 年度第 1 回幹事会 議事録**

会議開催日時	平成 23 年 5 月 19 日 (木曜) 18:30 ~ 20:00
開催場所	神田キャンパス 10 号館 校友会 6 階会議室
参加者(同)	小林幸宏、高見澤計夫、相原浩一、小島一記、三井和幸、野島謙之助、鈴木迪子、大館昌男、橘敏彦、西川義人、野村章次、内田茂、野崎隆、山本隆洋、林田一樹、田中宏、福澤智、松本健治、松崎裕一、大野孝、相川昭仁 (21 名)
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学同窓会 H23 年度第 1 回幹事会レジュメ</li> <li>2. 平成 23 年度大学同窓会総会の総括(2011 年 5 月 19 日)(小島)</li> <li>3. 平成 22 年度大学同窓会資産表、助け合い基金会計収支決算書</li> <li>4. 監査報告書(サンプル)</li> <li>5. 平成 23 年度定期総会議事録(サンプル)</li> <li>6. 平成 22 年度事業報告・収支報告書、平成 23 年度予算書(私案)</li> <li>7. 平成 23 年度大学同窓会タイムスケジュール(案)(平成 23 年 5 月 19 日)</li> <li>8. 2011 年度総会・講演会出席者分析(事業委員会作)</li> <li>9. 平成 23 年度事業計画(案)</li> <li>10. 2011 年度大学同窓会役員・幹事(委員会)名簿(2011/5/19)</li> <li>11. 2010 年度準会員支援委員活動実績報告(2011.03.30)</li> <li>12. 2011 年度準会員支援委員会計画(案)</li> <li>13. 総務委員会の活動方針について(H23 年 5 月 19 日)</li> <li>14. 平成 23 年度大学同窓会スケジュール表(H23 年 5 月 10 日作成)</li> <li>15. H23 年度大学同窓会幹事会名簿・出欠簿</li> </ol>
議事内容	作成者松崎裕一、小島一記(加筆、修正)

## I. H23 年度の特別講演会、大学同窓会総会、懇親会の総括

### 1. 会計監査、総会議事録等について

#### (1) 会計監査報告

野島幹事より経理と監査は別であるから、収支報告書と監査報告書は分けるべきであるとの意見がだされていたので、役員会で検討した旨の報告があった。

役員会としては、監査報告書として独立した書式としない方向で検討する事にしたいとの方向感が説明された。収支報告(書)に記載する監査結果の記述に関しては、文言の追加修正の検討を行う。

#### (2) 総会議事録

総会準備の一連の作業の中に、書記、議事録署名人、議長の選定と署名した総会議事録を残す仕組みを構築する。H23 年度の総会議事録を作成する。

## 2. 総会資料等について

何枚もの資料を見なくても良い様に一覧(1枚)にしてはどうかと野島幹事から提案があった。

今後、データシートを解り易く改善する必要があるが、どう改善するか議論の余地があるので、今後、検討を行なっていく。

## 3. 特別講演会、総会、懇親会の運営等について

### (1) タイムスケジュールの見直し課題

総会の時間が足りなかったということで、次の意見があった。

- ・ 特別表彰は、学生のプレゼンテーションがあるので10分では無理。
- ・ 懇親会は総会終了後と案内してはどうか。
- ・ 議事に関係のない質問と関係のある質問に分け、関係ない質問には最後に纏めて答えることはできないか。

難しい。例えば「同窓会と校友会の違いは何か。」という質問があったが、事業計画に関連するとも考えられるので、これを稚拙な議事に関係ない質問ということはいできない。

### (2) 参加者の卒年別分析

会員の参加者は178名で会員以外の参加者が15名で合計193名が参加された。会員の卒業年度を見てみると(配布8資料参照)今後10年先の参加数が危ぶまれるという意見がだされた。ある程度の年齢になってから参加される方もおり、10年後も参加者は変わらないと思われるという意見もあった。

## II. H23年度の事業計画の主要項目(新規)の実施方針

### 1. H23年度の連絡会、幹事会の日程の再確認

配布したスケジュール表は5月10日に作成したものであり、時々修正される。予定は同窓会のホームページに掲載するので確認して欲しい。幹事会の1週間前に役員・委員長連絡会を行う。幹事会の案内には、今後の幹事会の予定を載せる。9月21日に予定している第3回幹事会では、加藤理事長に学園の近況報告を30分程度行って頂くことを計画している。

### 2. 神田地区で最後の錦祭への取組

校友会とタイアップしたイベントを計画しており、学生の実行委員とも話を進めている。

### 3. 情報環境学部の縦の会設立への支援

次の予定で進める。

- (1) 6月までに設立委員会の立ち上げ
- (2) 8月までに縦の会設立に向けた準備

- (3) 9月までに設立総会の開催準備
- (4) 10月の秋葉祭で設立総会の開催

#### 4. 同窓会創立60周年記念事業準備委員会の設立

役員及び各委員会の委員長がメインのメンバーになり、これに何人かの方に参加頂く。準備委員会のメンバーの人は、会長が中心となって検討を行う。記念事業は平成24年4月21日(土)に北千住キャンパスで来年度の予算を使用して学園にも協力して頂き執り行う。若手が参加できるように幹事会でも議論する。

#### 5. 東日本大震災による被災地支部への支援

支援のため予備費の予算を計上した。何かにお役立て下さいという趣旨の文書を付けて被災した県の(校友会)支部長へ5万円程度を直接送る計画である。

### III. H23年度の各委員会の活動方針

#### 1. 規定検討委員会

助け合い基金の会計関係の詳細を検討する。

#### 2. 事業委員会

例年通りであるが、最後の錦祭でいつもと違うことを行いたい。また、秋葉祭でOB交歓会ができないか検討する。

#### 3. 広報委員会

先週第1回目の広報委員会を開き、8名中6名の参加があった。イベントに参加できる者が写真を撮り、記事を書き情報を発信して行く。ホームページで幹事紹介を行う。

#### 4. 準会員支援委員会

配布11,12資料の通り、各種イベントの補助、丹羽賞、同窓会奨励賞の贈呈、TDUアイデアコンテストへの審査員協力、就職セミナー支援、情報環境学部の縦の会設立の支援等

#### 5. 総務委員会

配布13資料の通り。定常業務を遅延なく行う。出席状況の報告実施、配布資料の取り纏め、議事録の作成と確認。特定の人だけの発言ではなく、全員参加精神にて幹事会の議事運営の仕組みに取り組む。新幹事用のオリエンテーション資料の作成。

## IV. その他

### 1. 近況報告

5月7日に商工懇話会、5月14日に小金井で中学・高等学校同窓会総会、5月15日に鳩山で3キャンパス合同体育祭が行われ、何れも小林会長が出席した。今後、校友会の評議員会、総会が予定されている。

### 2. 校友会の理事

同窓会から6名のメンバが理事として参画している。校友会の評議員会、総会では、小島様と野村様に選考委員のご担当を頂く予定である。大学同窓会としては、野崎様と相原様の二人を理事候補として推薦する事としたい。

以上

---

### 次回幹事会（第2回）

日時：2011年6月21日（火曜）18：30から  
場所：神田キャンパス 10号館 校友会 6階会議室